

MICE 施設の名称について

1 MICE 施設について

名称が決定した MICE 施設は、交流拠点施設のうち、コンベンションホール、イベント・展示ホール、会議室及び駐車場部分の施設。



2 名称と選定理由

- (1) 採用作品 名 称：出島メッセ長崎
選定理由：「出島」の言葉には長崎独自の地域性があり、市民にとっても身近なものである。「出島」が経済、文化、学術の交流拠点として日本の近代化に大きな役割を果たした歴史からも、本施設が国内外から様々な来訪者を受け入れ、新たなビジネスや文化を創出する役割等とも合致する。「メッセ」という見本市を表す言葉と組み合わせることで、「新しい出島」をコンセプトにして国内外への MICE 誘致等の展開が可能となる名称である。
- (2) 優秀作品 名 称：長崎国際平和会議場
(2点) 選定理由：長崎が世界に発信できる「平和」の言葉が入っており、「国際」「会議場」という言葉とも相まって、本施設の基本的な目的や用途が明確に表現され、本格的な MICE 施設という印象が伝わる名称である。

名 称：パレット長崎

選定理由：風景、歴史、文化など様々な彩りがある長崎を表現した新しいキーワードとなる名称である。本施設をパレット（調色板）に見立て、様々な催事の開催によって施設やまちをデザインしていくというイメージを象徴しており、今までにない多彩な催しが開催される施設を連想する名称である。

3 名称選定の方法

公募によって名称を募集し、応募された名称の中から、長崎市類型の附属機関である「(仮称)長崎市交流拠点施設名称選定審査会」における審査によって、採用作品を決定した。

4 募集結果

- (1) 募集期間 令和元年6月1日(土)から7月7日(日)まで
- (2) 応募方法 はがき、ファックス、市ホームページ
- (3) 応募総数 1,684点(市内:49%、県内市外:11%、県外:40%)

5 審査会委員の構成

役職	氏名	所属・役職
会長	鳥巢 智行	株式会社電通
職務代理者	高尾 忠志	九州大学持続可能な社会のための決断科学センター准教授
委員	紫富田 薫	株式会社ながさき MICE (構成員:株式会社コングレ専務取締役)
委員	下地 芳郎	琉球大学客員教授
委員	田中 好明	株式会社 JTB 執行役員
委員	宮崎 有伽莉	公募委員

※敬称略、会長及び職務代理者以外は五十音順。

6 審査会開催内容

審査会	開催日	主な議題
第1回	令和元年7月25日	・会長及び職務代理者の選出 ・名称選定の方法について
第2回	令和元年8月6日	・第1回審査会の審議結果について ・名称の選定

7 審査の方法

応募作品 1,684 点から、施設コンセプトや応募の際の重要な視点を基に、各委員が作品を 20 案程度以内に絞り込み、絞り込んだ作品にそれぞれ「優・良・可」の事前評価を行った。各委員の絞り込んだ作品及び事前評価を基に、委員の合議によって、採用作品 1 点及び優秀作品 2 点を選定した。

(1) 施設コンセプト

～世界とつなぐ新しい DEJIMA の創出～

交流を生み、交流を育むまち 長崎のあたらしい交流拠点

世界に向けて情報発信を続けてきた長崎の歴史を活かし、「明治の出島」と呼ばれたこの由緒ある地に世界とつながる新たな DEJIMA を創出

(2) 応募の際の重要な視点

- ア 国内外の多くの人にアピールできる
- イ 市民が愛着や親近感を持てる
- ウ 長崎らしさが感じられる
- エ 呼びやすく、馴染みやすい

8 お問い合わせ先

長崎市交流拠点施設整備室 室長 黒田
TEL : 095-829-1267